

# 2026年3月期 第2四半期決算の概況



---

SBIインシュアランスグループ株式会社

証券コード：7326      2025年11月12日

連結業績	P. 3
セグメントごとの経営成績	P. 13
トピックス	P. 27
参考資料	P. 31

#### (免責事項)

- 本資料に掲載されている事項は、SBIインシュアランスグループ株式会社（以下「当社」）による当社グループの業績、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、日本国内外を問わず、いかなる投資勧誘またはそれに類する行為を目的としたものではありません。また、当社は、本資料に含まれた情報の完全性及び事業戦略など将来にかかる部分について保証するものではありません。なお、本資料の内容は予告なしに変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

#### (本資料中の表示)

- 資料内の社名等の表示に、次の略称を使用している箇所があります。

SBI損害保険株式会社・・・SBI損保

SBI生命保険株式会社・・・SBI生命

SBI少短保険ホールディングス株式会社・・・SBIH

SBIいきいき少額短期保険株式会社・・・SBIいきいき少短

SBI日本少額短期保険株式会社・・・SBI日本少短

SBIリスタ少額短期保険株式会社・・・SBIリスタ少短

SBIプリズム少額短期保険株式会社・・・SBIプリズム少短

SBI常口セーフティ少額短期保険株式会社・・・SBI常口セーフティ少短

SBIペット少額短期保険株式会社・・・SBIペット少短

# 連 結 業 績



経常収益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益の3項目ともに  
第2四半期としての過去最高金額を更新

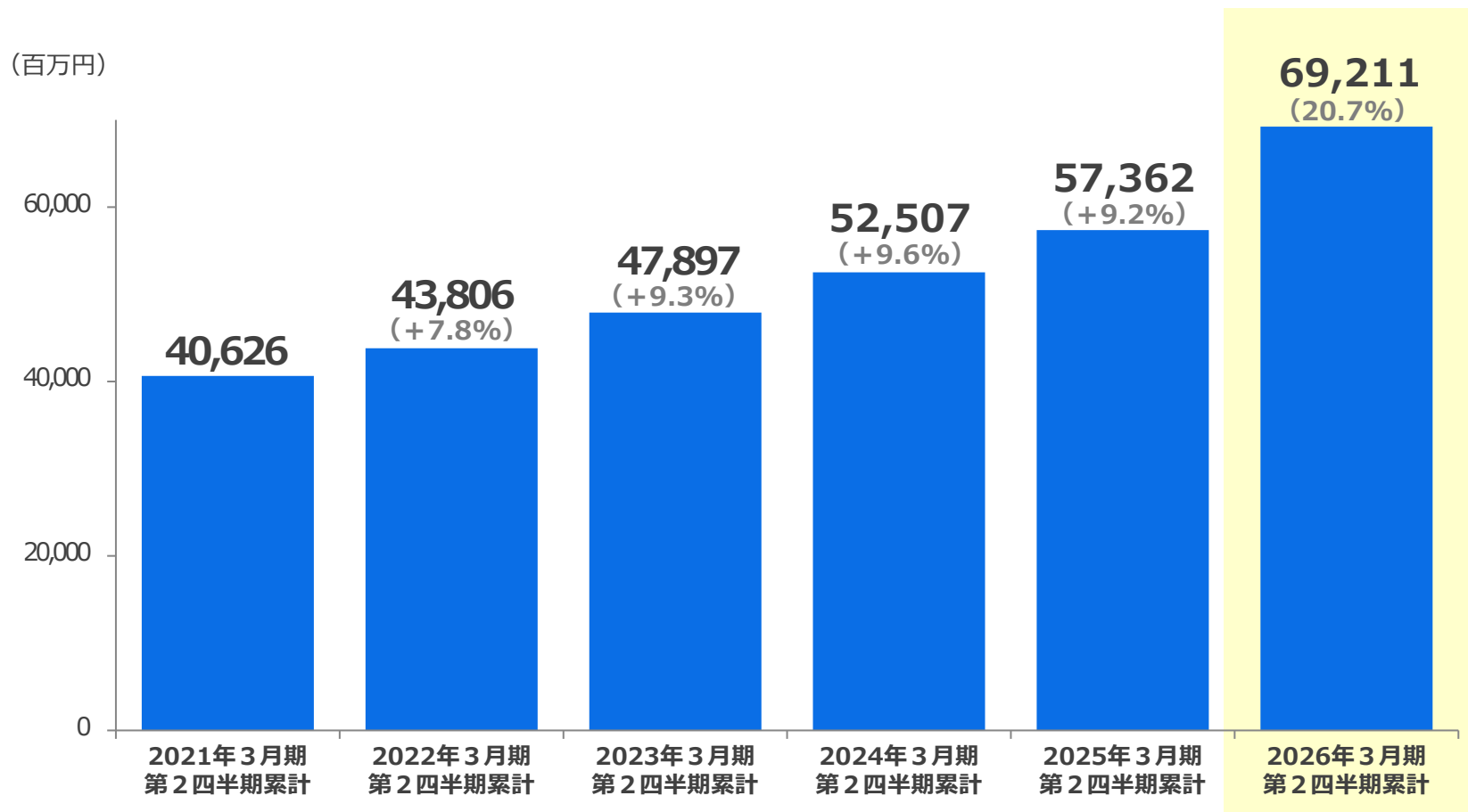
## 2026年3月期 第2四半期 連結業績

(単位：百万円)

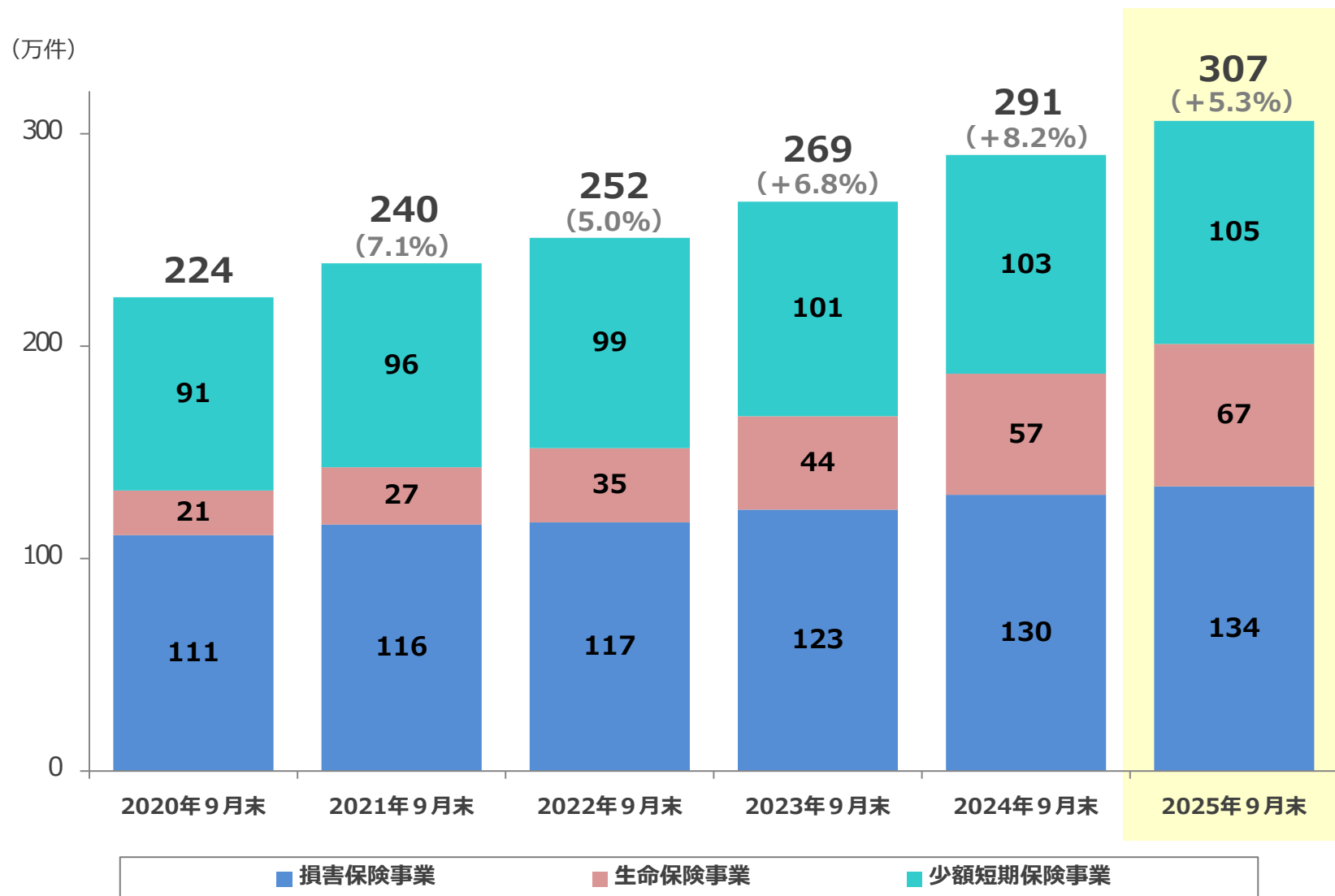
	2025年3月期 第2四半期累計 (2024年4月～2024年9月)	2026年3月期 第2四半期累計 (2025年4月～2025年9月)	対前年同期 増減率
経常収益	57,362	69,211	20.7%
経常利益	4,867	7,307	50.1%
親会社株主に 帰属する 中間純利益	1,626	2,254	38.6%

経常収益は 69,211百万円。保有契約件数の堅調な増加に伴う保険料の増収が主な要因となり、前年同期比 20.7%の増加

## 第2四半期（4-9月期）における『経常収益』の推移

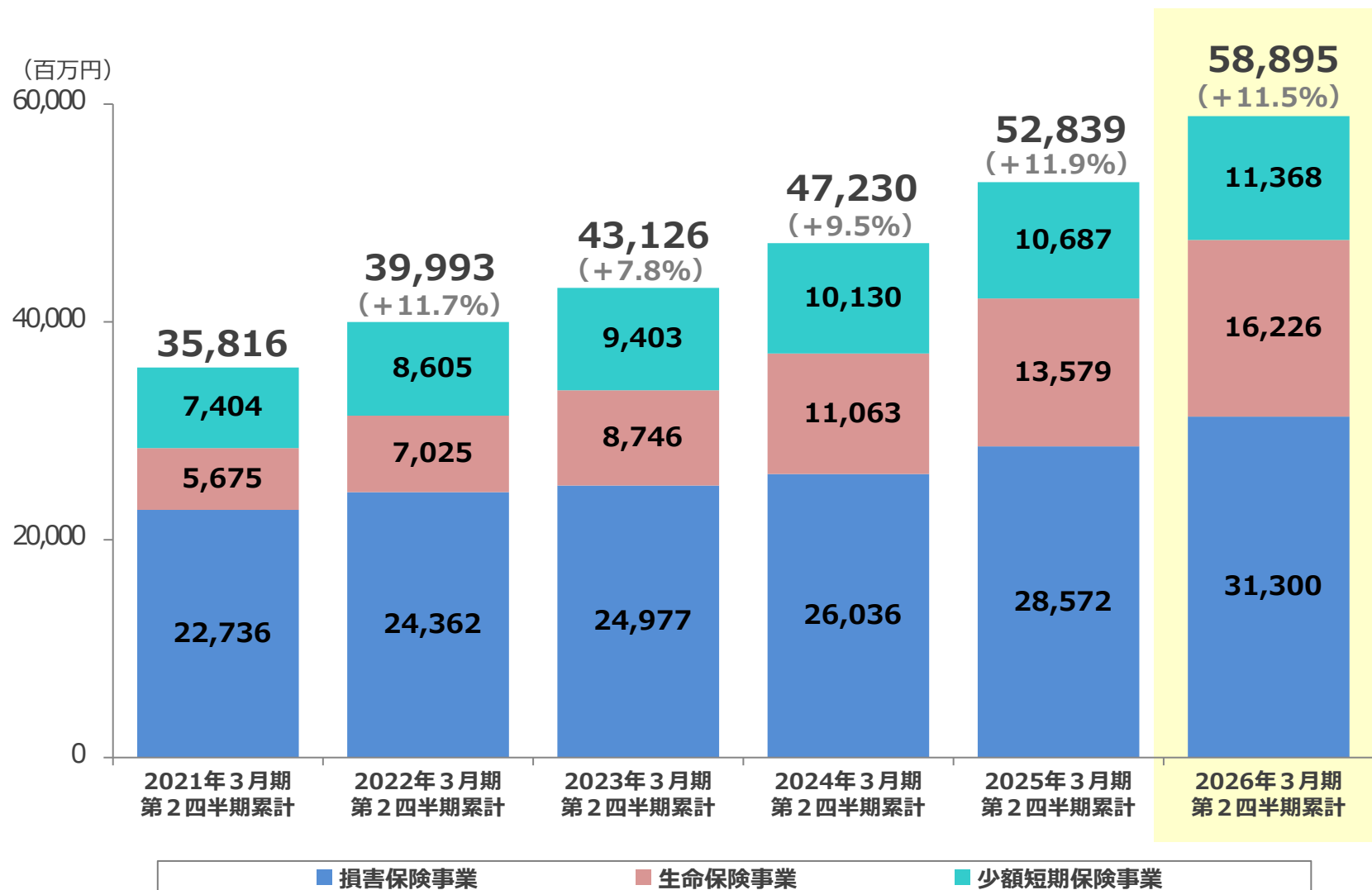


## 第2四半期末（9月末）における『保有契約件数』※の推移



※損害保険事業の件数には、2022年6月末よりSBI損保の団体がん保険の被保険者数を、生命保険事業の件数には、SBI生命の団体信用生命保険の被保険者数を含めています。

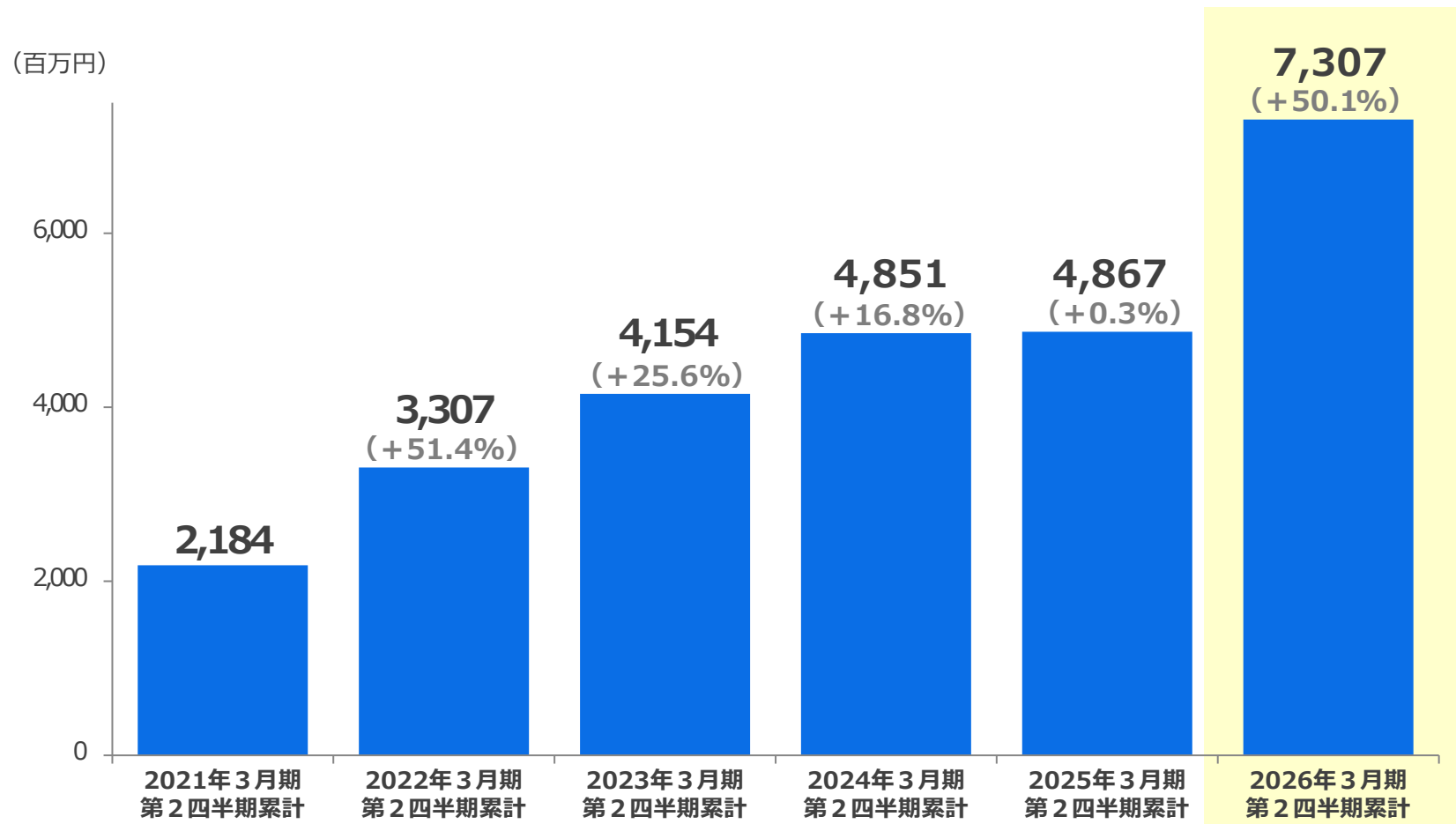
## 第2四半期（4-9月期）における『収入保険料』※の推移



※損害保険事業は元受正味保険料の金額を、生命保険事業および少額短期保険事業は保険料収入の金額を合計して掲載しています。

増収効果により経常利益は、7,307百万円。前年同期比 50.1%の増加

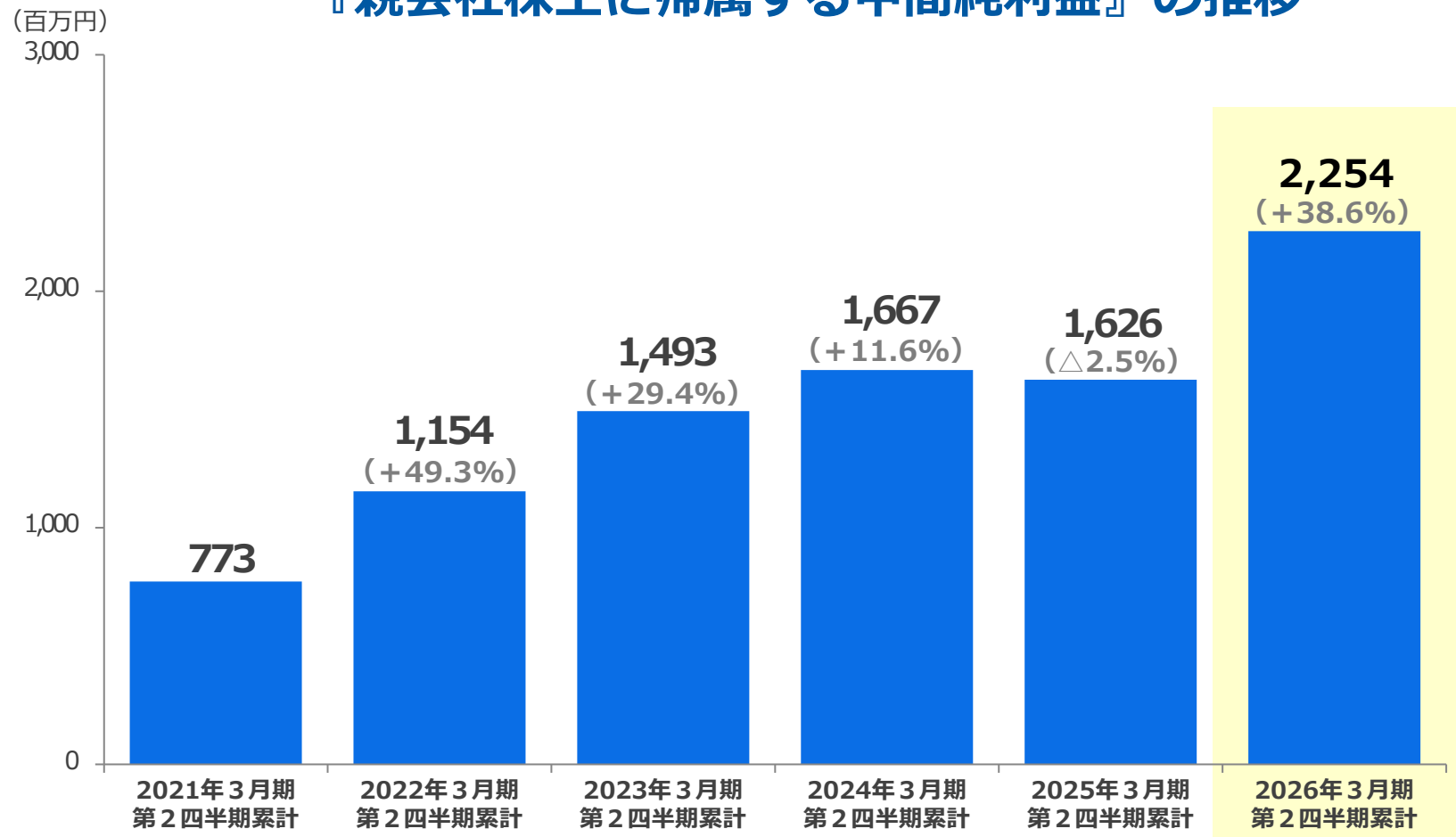
## 第2四半期（4-9月期）における『経常利益』の推移





親会社株主に帰属する中間純利益は、2,254百万円。税金費用の増加があったものの、増収効果がこれを吸収し、前年同期比 38.6%の増加

## 第2四半期（4-9月期）における 『親会社株主に帰属する中間純利益』の推移



**2026年3月期の連結業績予想に対して順調に進捗。  
予想修正の要否は、損保事業における降雪等による影響を考慮して  
第3四半期決算速報時に検討**

(連結業績予想、配当予想)

	2025年3月期	2026年3月期		
指 標	通 期 実 績	通 期 予 想 2025年5月8日公表	第2四半期累計 実 績	進捗率
経 常 収 益 (百万円)	118,463	131,000	69,211	52.8%
経 常 利 益 (百万円)	9,474	11,000	7,307	66.4%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益 (百万円) (※ 中 間 純 利 益 )	1,988	2,500	※ 2,254	90.2%
1 株 当 た り 配 当 額 (円 銭)	23円 00銭	40円 00銭	—	—

**SBIホールディングス(株)の税引前利益（IFRS）に含まれる当社グループの税引前利益** (単位：百万円)

	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	増減率 (%)
損害保険事業	1,379	1,917	39.0
生命保険事業	1,749	2,910	66.4
少額短期保険事業	615	1,158	88.4
調整額	△345	△312	-
<b>税引前利益（IFRS）※</b>	<b>3,398</b> (1株あたり 136円89銭)	<b>5,673</b> (1株あたり 228円58銭)	<b>67.0</b>

※SBIHが開示した保険事業の税引前利益から、当社グループに属さない持分法適用会社に係る投資利益を控除した金額です。

**当社グループの税引前利益（日本基準）** (単位：百万円)

	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	増減率 (%)
損害保険事業	1,274	1,901	49.2
生命保険事業	427	732	71.6
少額短期保険事業	306	828	170.5
調整額	△316	△373	-
<b>税引前利益（日本基準）</b>	<b>1,691</b> (1株あたり 68円15銭)	<b>3,089</b> (1株あたり 124円47銭)	<b>82.6</b>

## 本参考開示についてのご説明

当社グループは、日本において一般に公正妥当と認められた会計基準（以下「日本基準」）による決算開示を行っておりますが、当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社（以下「SBIH」）は、国際会計基準（以下「IFRS」）に基づいた連結決算開示を行っております。

保険事業においては、保険契約負債の計上基準や有価証券の分類・測定などの会計処理の違いにより、双方の会計基準間の差異が大きいことから、当社グループの業績をご理解いただくための補足情報をご提供することを目的として、SBIHの連結業績（IFRS）に含まれる当社グループの税引前利益をご参考情報として掲載しております。

このIFRSの税引前利益につきましては、SBIHが定めたアカウンティングポリシーに基づいて作成されております。

なお、当社グループではIFRSの任意適用に向けた対応を当期より開始しており、30年3月期 第1四半期よりIFRSに基づく連結決算開示を開始する予定です。

# セグメントごとの経営成績

- ◆ 経常収益は3事業ともに増加
- ◆ 報告セグメント別の構成比には大きな変化なし

## 経常収益（報告セグメント別）

（単位：百万円）

	2025年3月期 第2四半期累計 (2024年4月～2024年9月)		2026年3月期 第2四半期累計 (2025年4月～2025年9月)		対前年同期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
損害保険事業	20,150	35.0%	22,609	32.6%	12.2%
生命保険事業	20,776	36.2%	28,903	41.7%	39.1%
少額短期保険事業	16,540	28.8%	17,785	25.7%	7.5%

- ◆ 増収効果によりすべての事業でセグメント利益が増加
- ◆ 少額短期保険事業は、増収効果に加え、保険料の適正化と厳格な採算管理により収支が改善し、セグメント利益が大きく伸長

## セグメント利益

(親会社株主に帰属する中間純利益ベース)

(単位：百万円)

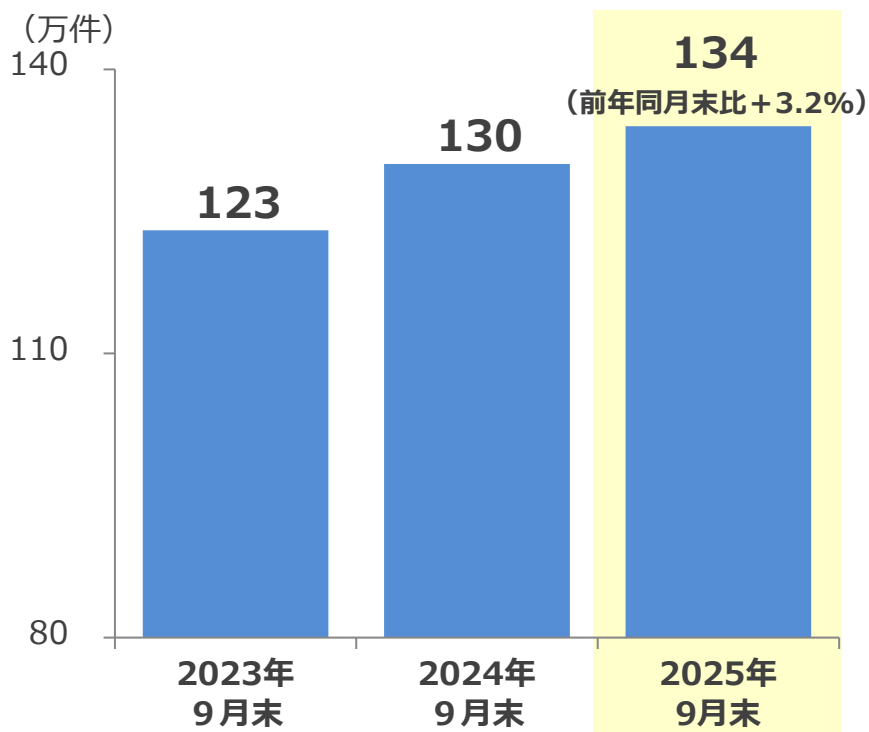
	2025年3月期 第2四半期累計 (2024年4月～2024年9月)		2026年3月期 第2四半期累計 (2025年4月～2025年9月)		対前年同期 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
損害保険事業	1,428	73.4%	1,590	60.5%	11.4%
生命保険事業	343	17.7%	469	17.8%	36.8%
少額短期保険事業	172	8.9%	569	21.7%	229.6%



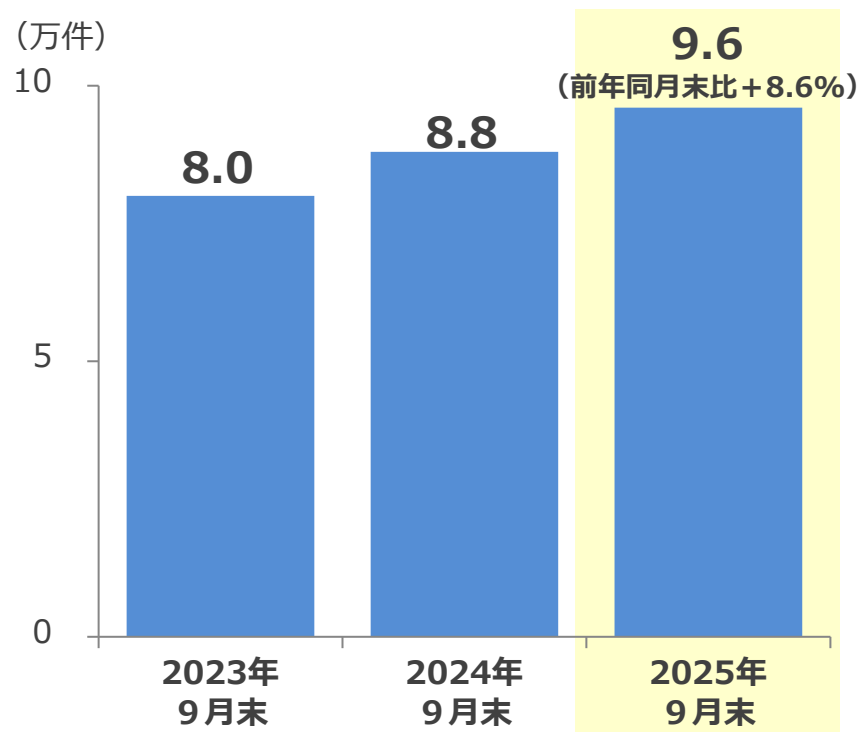
## SBI損保

- ◆ 保有契約件数は、前年同月末比 3.2%の増加
- ◆ 実額補償型のがん保険は、同 8.6%の増加

## 保有契約件数（全種目）



## 保有契約件数（がん保険）



※がん保険の保有契約件数には、団体がん保険の被保険者数を含んでいます。

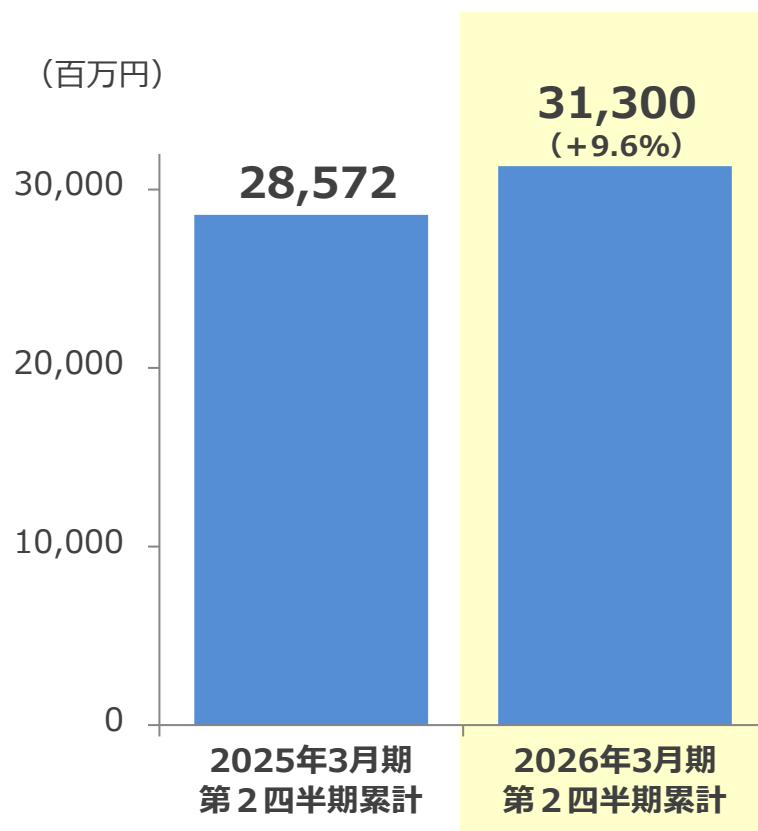




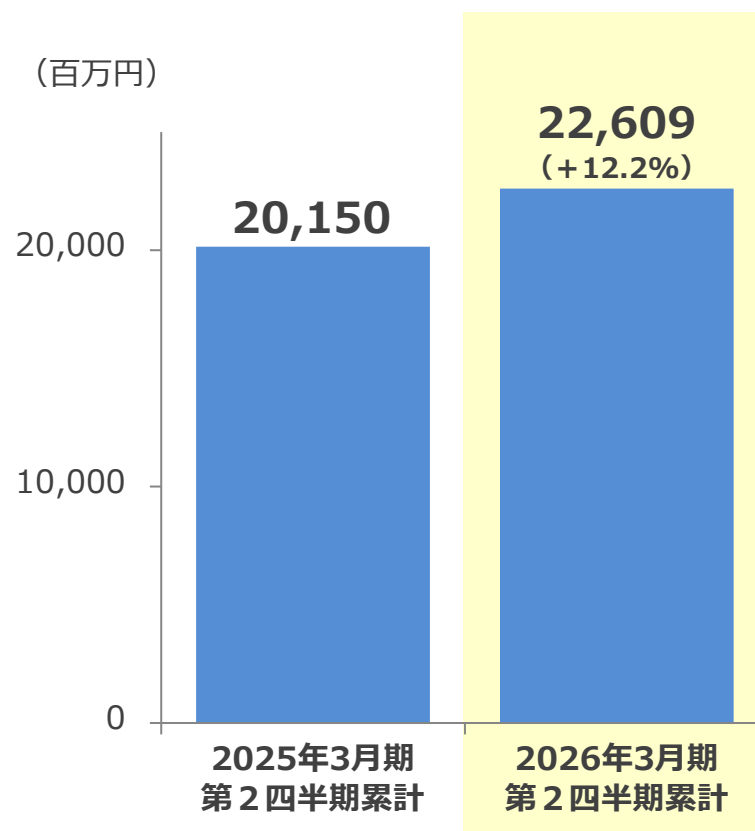
## SBI損保

- ◆ 元受正味保険料は、保有契約件数の堅調な増加などにより、前年同期比 9.6%の増加
- ◆ 経常収益は、保険料の増収により、同 12.2%の増加

## 元受正味保険料



## 経常収益



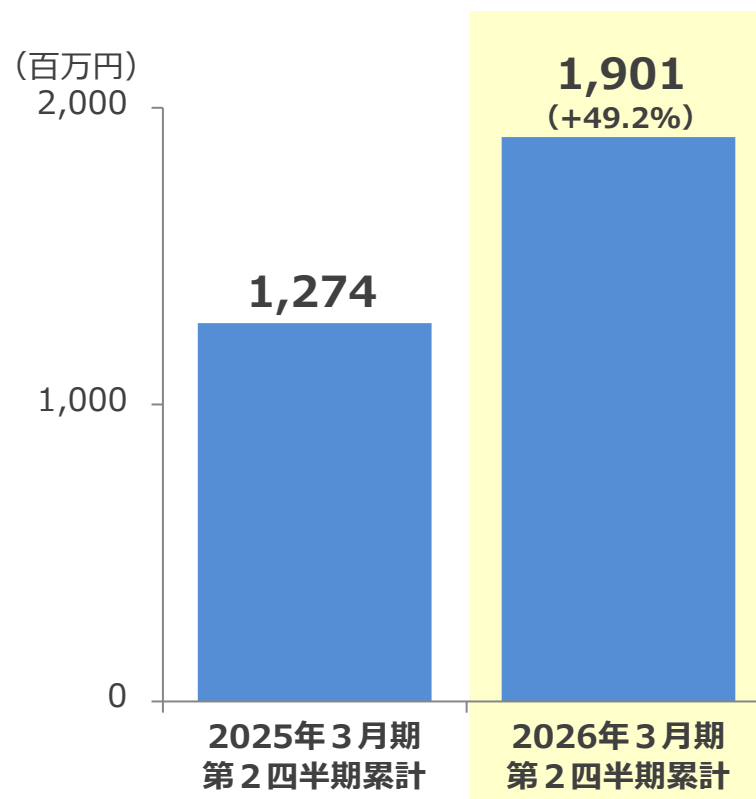
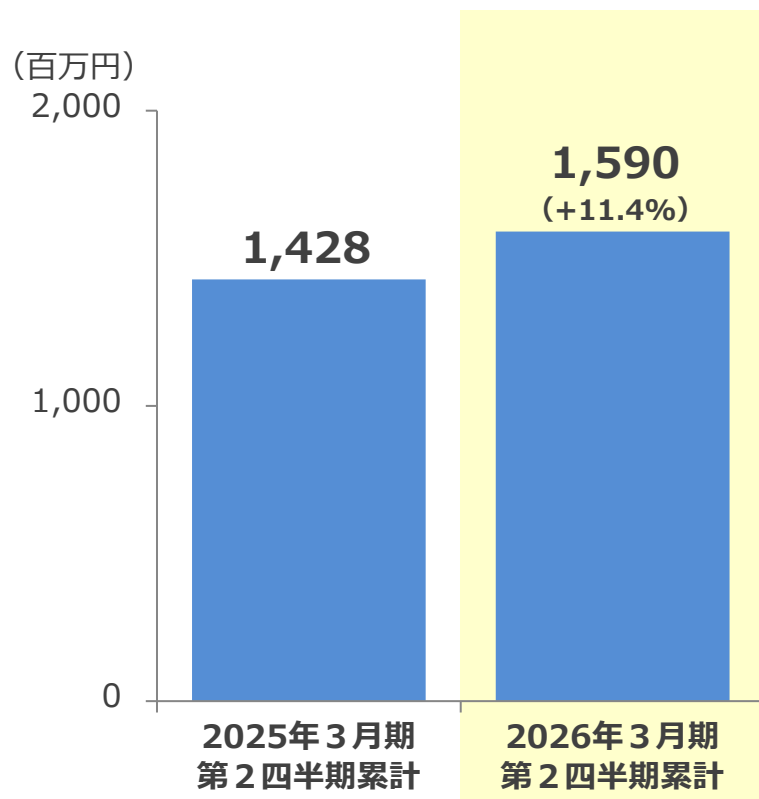


# SBI損保

◆ セグメント利益は、税金費用の増加といった一時的な要因があったものの、前年同期比 11.4%の増加

## セグメント利益

## 【参考】セグメント税引前中間純利益





# SBI損保

- ◆ コンバインド・レシオは、1.5ポイントの上昇
- ◆ 総資産は、約15.7億円の増加
- ◆ ソルベンシー・マージン比率は、50.7ポイントの上昇

## コンバインド・レシオ

(S B I 損保単体)

(単位：%)

	2025年3月期 第2四半期累計 (2024年4月～2024年9月)	2026年3月期 第2四半期累計 (2025年4月～2025年9月)
正味損害率	71.7%	73.6%
正味事業費率	16.7%	16.3%
コンバインド・レシオ	88.4%	89.9%

## その他の指標

(S B I 損保単体)

(単位：百万円、%)

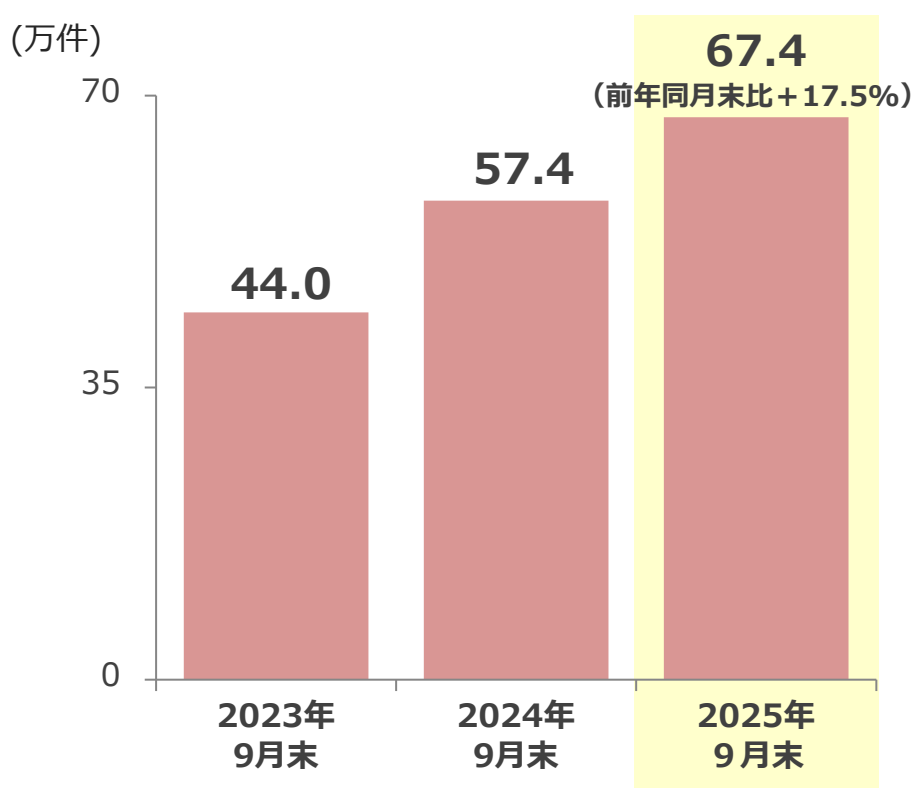
	2025年3月末	2025年9月末
総資産	66,483	68,060
単体ソルベンシー・マージン比率	527.8%	578.5% (※)

※掲載数値は速報値です。

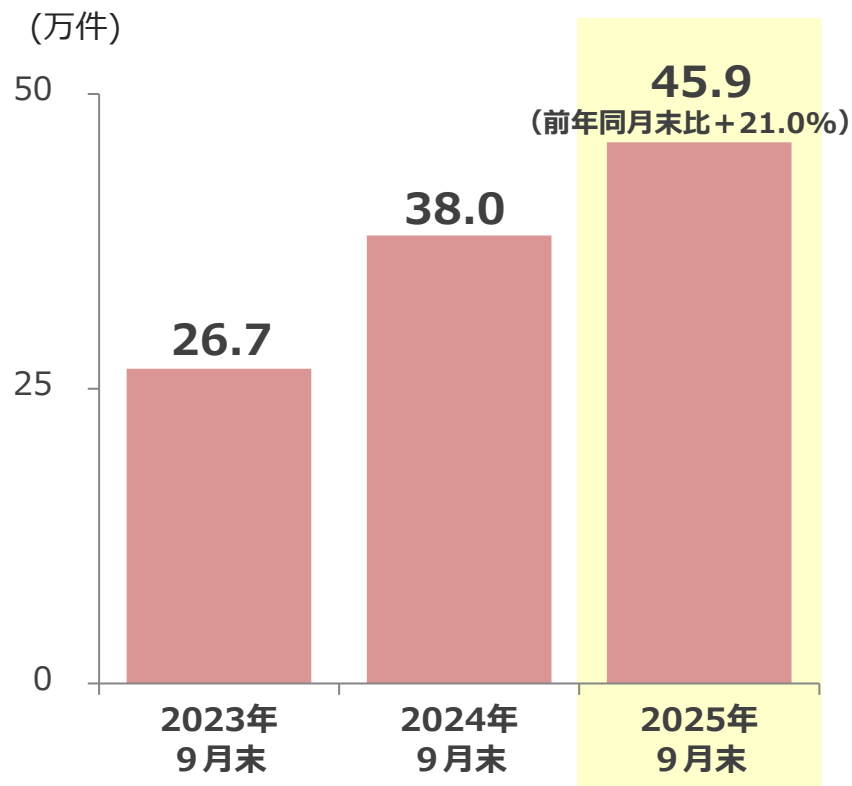


- ◆ 保有契約件数は、前年同月末比 17.5%の増加
- ◆ 団信の保有契約件数は、同 21.0%の増加

## 保有契約件数（全種目）



## 保有契約件数（団信）

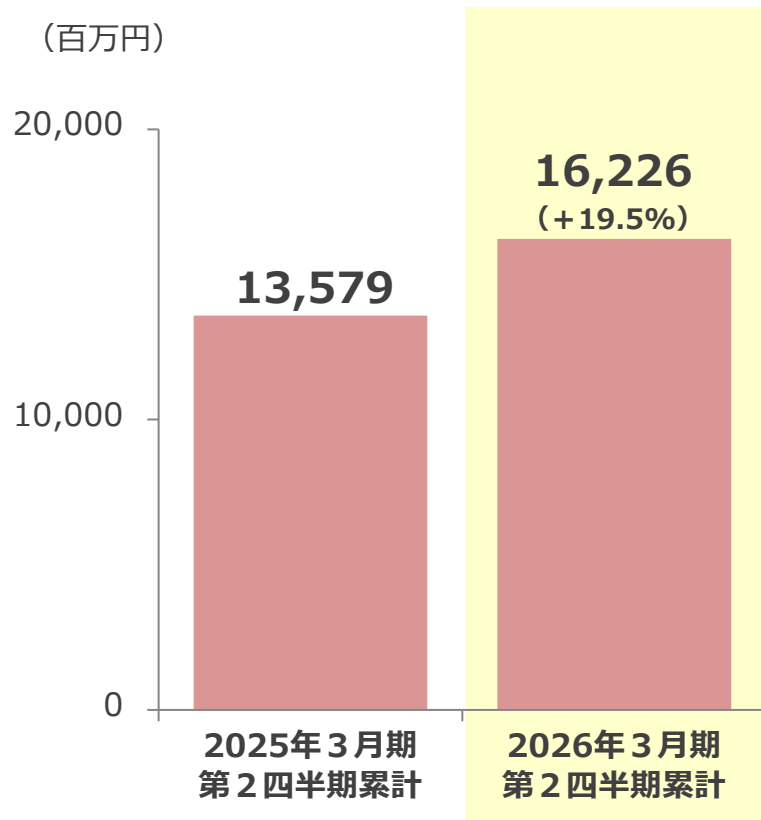


※団体信用生命保険については、被保険者数を保有契約件数として表示しています。

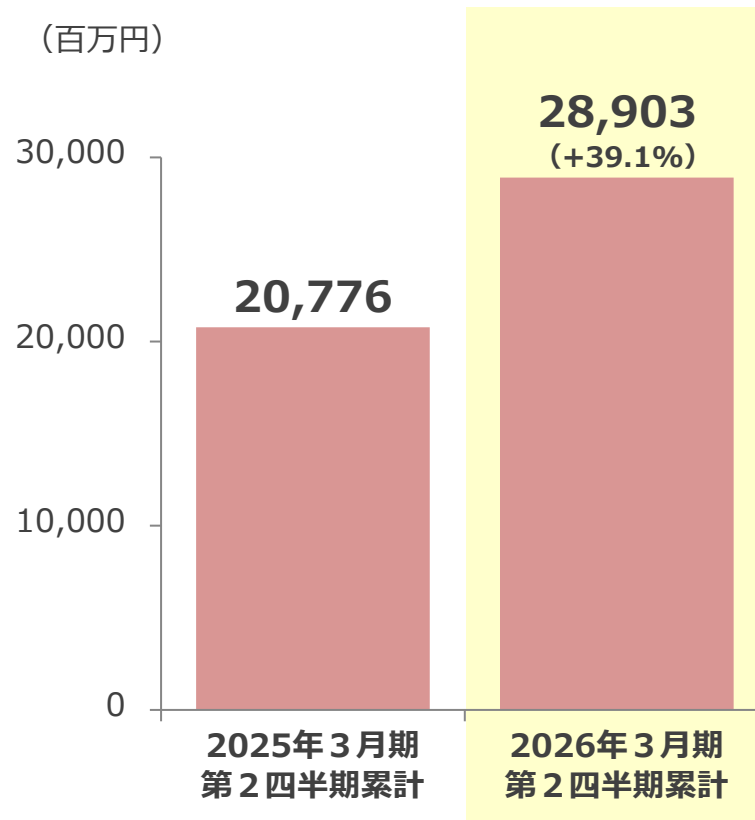


◆ 保有契約件数の順調な増加により、  
保険料収入は前年同期比 19.5%、経常収益は 39.1% の増加

## 保険料収入



## 経常収益

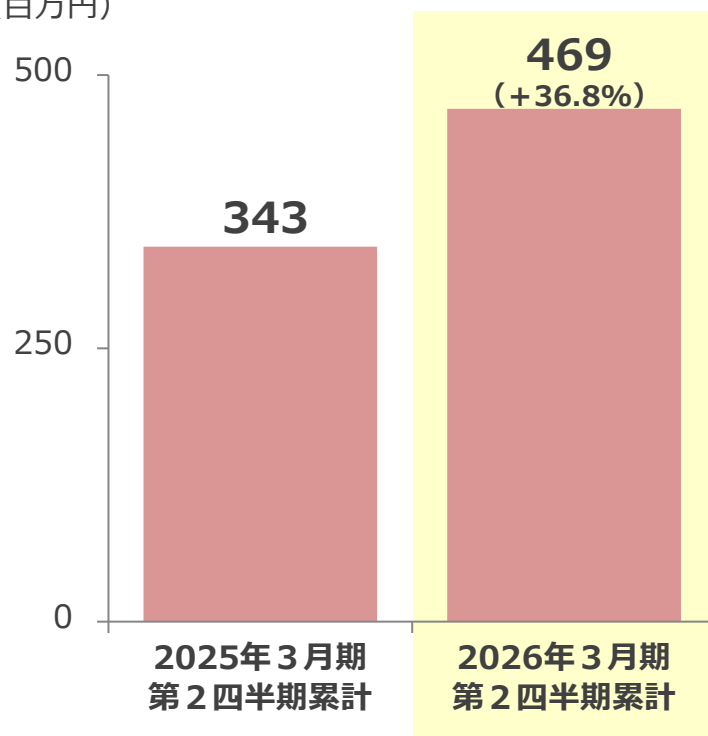




- ◆ 前年同期に一過性の要因として計上した政策保有株の売却益等が当第2四半期累計期間にはないものの、団信・個人保険ともに保有契約件数の堅調に増加し、業容は着実に拡大
- ◆ 保険収支は、前年同期比で+533百万円と堅調に推移

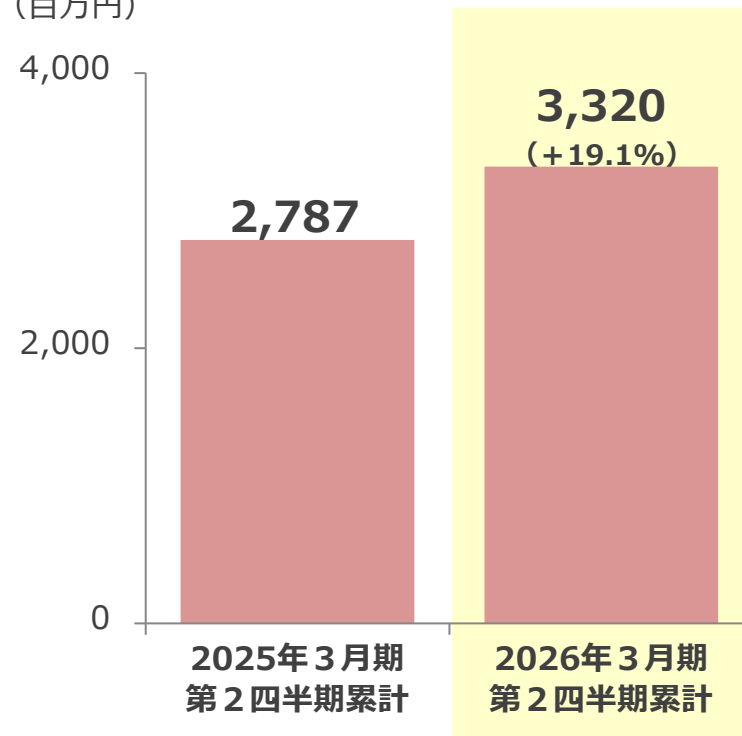
## セグメント利益

(百万円)



## 【参考】保険収支

(百万円)





- ◆ 総資産は、約33.4億円の増加
- ◆ ソルベンシー・マージン比率は、12.5ポイントの上昇

## その他の指標

(SBI 生命単体)

(単位：百万円、%)

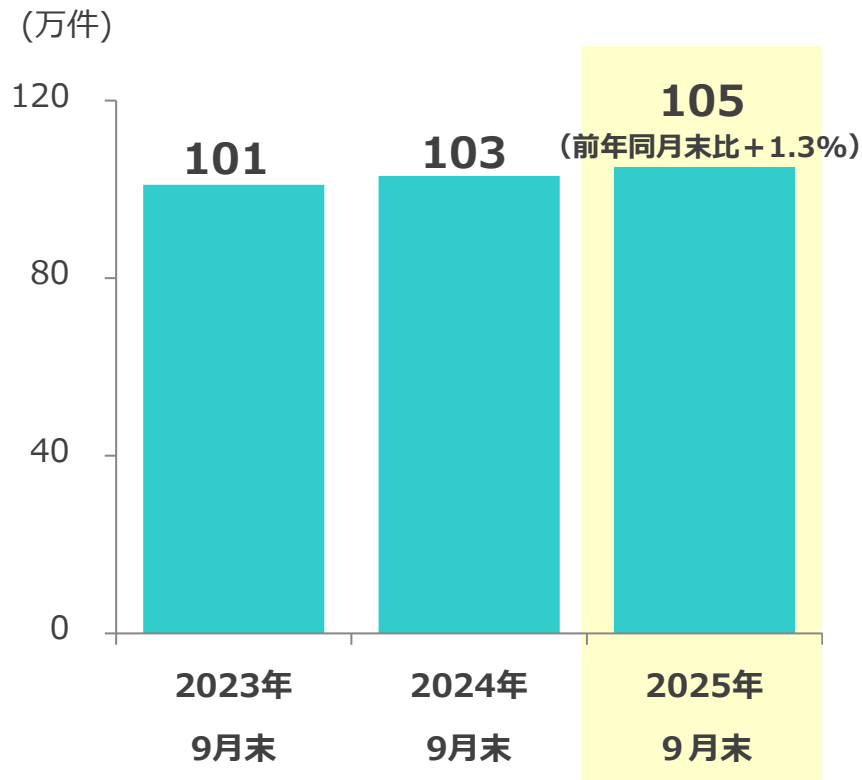
	2025年3月末	2025年9月末
総資産	136,390	139,731
単体ソルベンシー・マージン比率	849.5%	862.0% (※)

※掲載数値は速報値です。

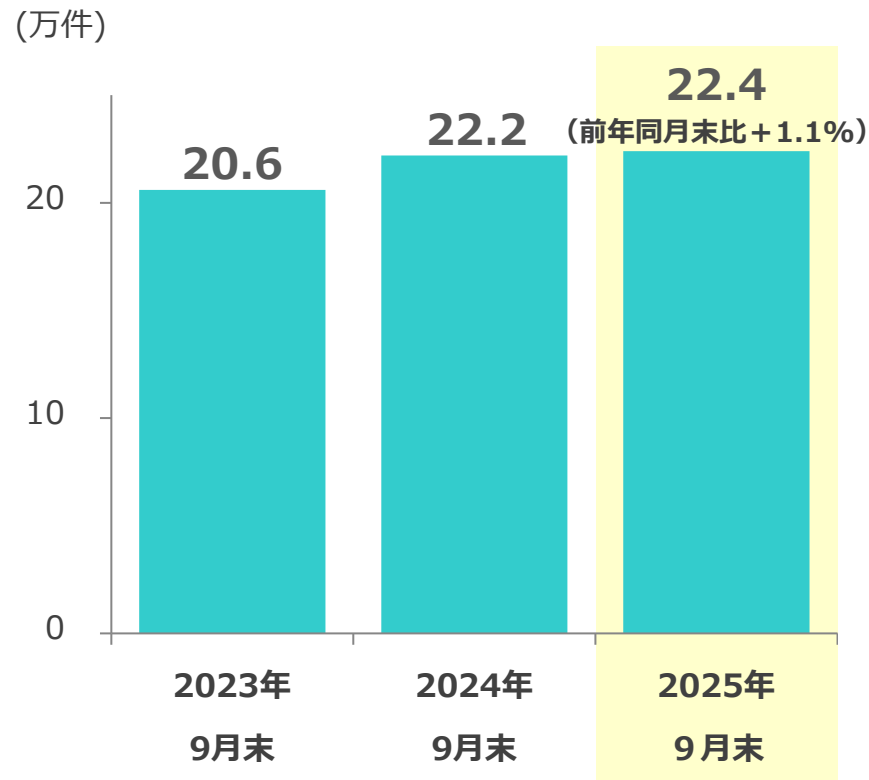


- ◆ 保有契約件数は、前年同月末比 1.3%の増加
- ◆ ペット保険は、同 1.1%の増加

## 保有契約件数（全種目）



## 保有契約件数（ペット保険）※



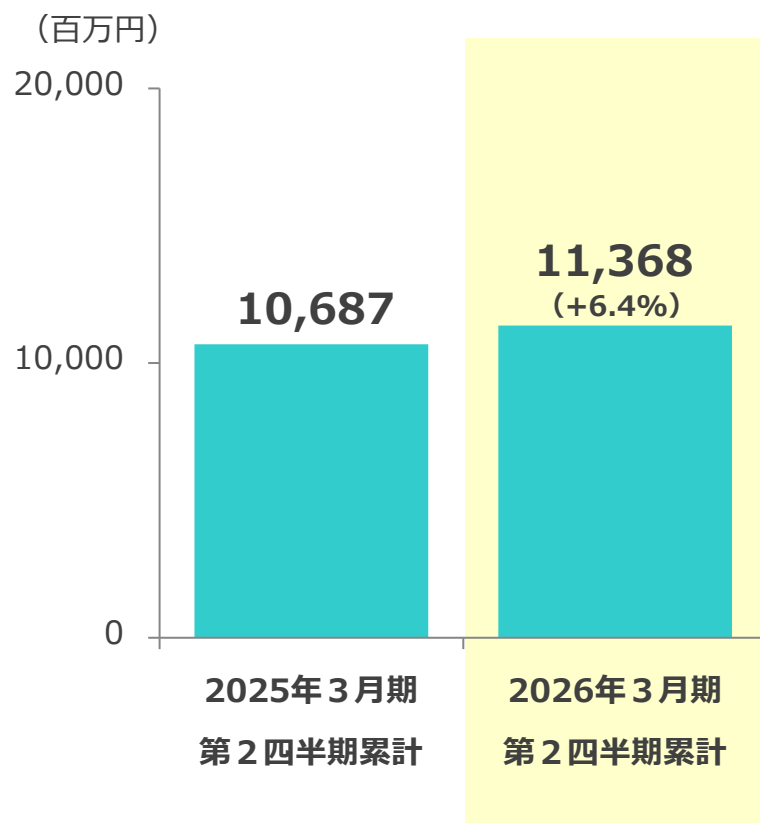
※ SBI ペット少短とSBI プリズム少短が取り扱うペット保険の保有契約件数合計



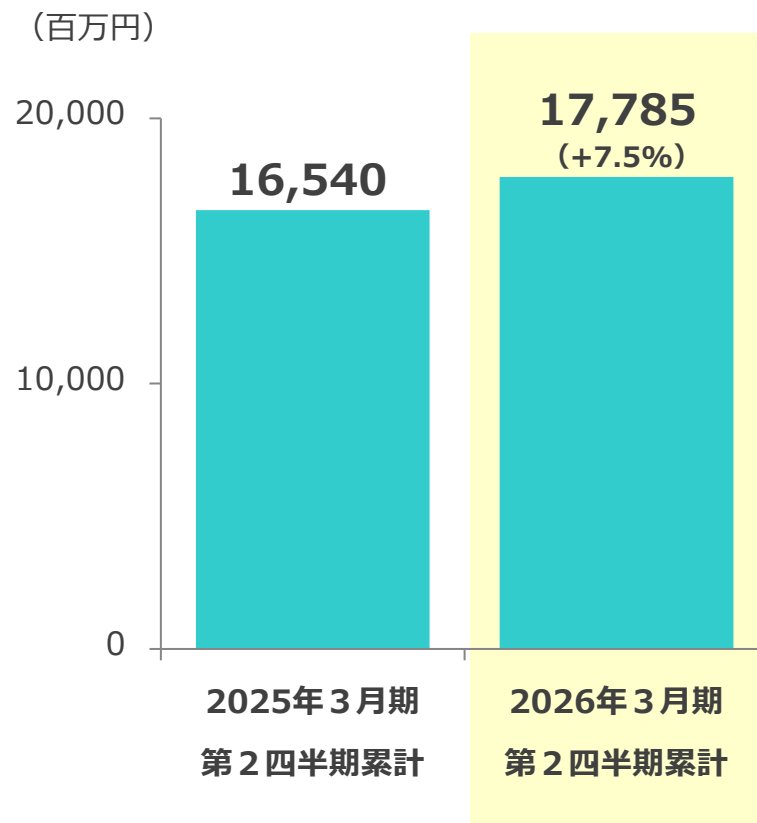


- ◆ 保険料収入は、保有契約件数の堅調な増加により、前年同期比 6.4%の増加
- ◆ 経常収益は、同 7.5%の増加

## 保険料収入



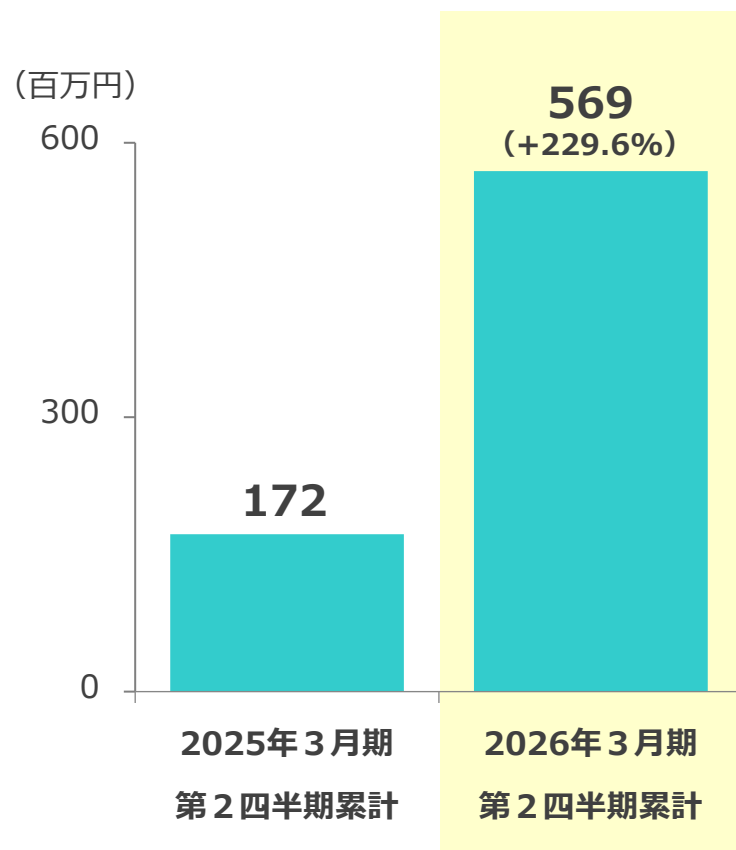
## 経常収益





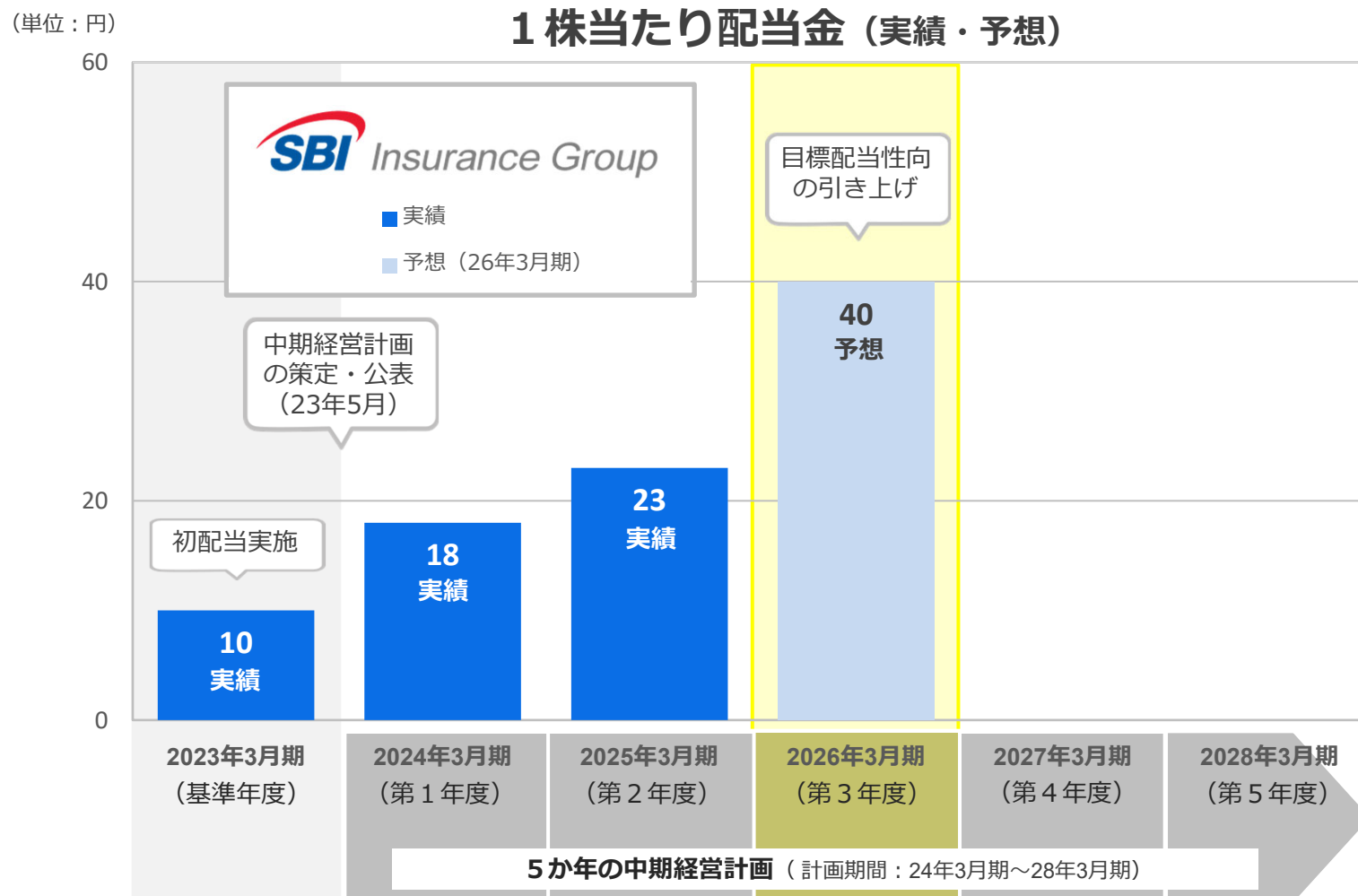
◆ セグメント利益は、増収効果に加え、保険料の適正化と厳格な採算管理により 229.6%増益の 569百万円

## セグメント利益



トピックス

株主還元策の一環として、当年度以降、目標とする連結配当性向を10%引き上げて40%程度と決定。大幅な増配（1株40円）を予想。（2025年5月8日発表）



## 株主還元策の一環として、新たに株主優待制度を導入（2025年10月29日発表） 安定的な配当とグループ理解促進型の株主優待による総合的な株主還元を推進

### （株主優待導入の目的）

（1）個人投資家からの認知度・投資魅力の向上

（2）暗号資産「XRP」やSBI VCトレードの口座開設を通じたSBIグループへの理解促進

保有株式数	継続保有期間	内容
100株（1単元）以上 500株（5単元）未満	-	2,500円相当のXRPを進呈
500株（5単元）以上	2年未満	10,000円相当のXRPを進呈
	2年超	12,000円相当のXRPを進呈

### 暗号資産「XRP」（エックス アール ピー）とは

当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社が出資するRipple Labs Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ）が関与する次世代の金融サービス領域において活用される暗号資産が「XRP」です。Ripple社とSBIホールディングスは緊密な協力関係を維持しており、2016年には両社の合併会社「SBI Ripple Asia」を設立し、日本およびアジア地域におけるブロックチェーン基盤のクロスボーダー決済や次世代金融サービスの発展に取り組んでいます。

# 当社の親会社であるSBIホールディングスとSBI新生銀行は共同で「SBIネオ金融プラットフォーム株式会社」を設立（2025年11月1日付）

**金融スーパーアプリ**を通じて  
グループ各社が、事業領域の枠を超えてパートナーを獲得し  
パートナーの有する顧客基盤にアクセス可能



2025年10月31日付で、**中部電力ミライズ(株)**と「金融総合プラットフォーム」を活用した新たなサービスの開発について**基本合意**

## 【FPaaS事業のイメージ】

SBIグループの  
金融機能

×

金融総合プラットフォーム

×

順次拡大予定

パートナー企業



API提供



送客



アプリ提供



マーケティング



(開発・運営) **SBI ネオ金融プラットフォーム**

# 参 考 資 料



**事業規模を飛躍的に拡大。**  
**当社グループの保有契約件数合計<sup>※1</sup>は、**  
**307万件に増加。300万件突破後も堅調**

(単位：万件)



※1 当社はSBIグループの保険事業を統括する保険持株会社として2017年3月に営業を開始いたしましたが、当社の各子会社は当社の営業開始前から営業活動を行っているため、上記グラフでは、各子会社のSBIグループ加入後（当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社の子会社となって以後）の保有契約件数を表示しています。

※2 損害保険事業の保有件数には2022年6月よりSBI損保の団体ががん保険の被保険者数を、生命保険事業の保有契約件数には、SBI生命の団体信用生命保険の被保険者数を含めています。





全国の金融機関との提携交渉を推進。  
2025年9月末時点で、**合計124機関**で  
S B I 生命の団信の販売が開始・決定済み

◆ S B I 生命の団信は、地域金融機関等による  
住宅ローン事業の収益性向上に貢献できる商品

＜提携金融機関等＞

アルプス中央信用金庫  
飯田信用金庫  
池田泉州銀行  
上田信用金庫  
沖縄銀行  
かながわ信用金庫  
川崎信用金庫  
北九州銀行  
北日本銀行  
協栄信用組合  
島根銀行  
住信S B I ネット銀行  
諏訪信用金庫  
西武信用金庫  
仙台銀行

東濃信用金庫  
豊田信用金庫  
長野信用金庫  
浜松いわた信用金庫  
飯能信用金庫  
福島銀行  
松本信用金庫  
もみじ銀行  
山口銀行

その他の提携先金融機関さま（※五十音順）

＜S B I グループ各社＞  
S B I 新生銀行  
S B I アルヒ



## 事業関連の主なニュースリリース（1/3） [2025年7月～2025年9月]

発 表 日	事業会社	表 題
7/01	S B I 日本少短	SBI日本少短、『みんなのバイク保険・みんなのスポーツサイクル保険LINEお友だち登録キャンペーン』を実施
7/08	S B I 日本少短	SBI日本少短、事故受付フォームにおいて日本郵便「デジタルアドレス・郵便番号API」へ業界初対応
8/01	S B I いきいき	SBIいきいき少短のLINE公式アカウントによる各種変更お手続き・給付金請求受付サービスを開始のお知らせ
8/01	S B I いきいき	SBIいきいき少短新コーポレートキャラクター「ぴったリス」誕生のお知らせ
8/06	S B I 損保	SBI損保、子どもたちの金融リテラシー向上に向けて社長も登壇し「教員の民間企業研修」を実施
8/15	S B I 日本少短	SBI日本少短、保有契約件数70万件を突破
8/18	S B I いきいき	「SBIの医療共済」「SBIの生命共済」が2025年9月16日（火）に新発売
8/28	S B I いきいき	SBIいきいき少短 宮崎ビジネスセンターにおける生成AIを活用した「対話型AIオペレーター」導入のお知らせ
9/01	S B I 損保	「愛媛銀行×SBI損保実額補償がん保険」取り扱いのお知らせ
9/01	S B I リスタ	“地震・防災”に関するアンケート調査（第14回）を実施

## 事業関連の主なニュースリリース（2/3） [2025年7月～2025年9月]

発 表 日	事業会社	表 題
9/01	S B I ペット	LINE公式アカウント上での各種変更手続きサービス拡充のお知らせ
9/12	S B I 損保	福島銀行における「SBI損保のがん保険」および地域金融機関初となる「SBI損保の海外旅行保険」取り扱いの基本合意について
9/16	S B I いきいき	SBIいきいき少短 ウェブサイトリニューアルのお知らせ
9/16	S B I いきいき	「SBIの医療共済」「SBIの生命共済」の販売を開始
9/24	S B I 日本少短	SBI日本少短、『みんなのe-bike保険』をe-bikeブランド『XENIS』へ提供
9/29	S B I 損保	SBI損保とプラスヴォイス、きこえない・きこえにくい人も安心して楽しめるイベントを目指し、「遠隔手話通訳サービス」を提供

## 事業関連の主なニュースリリース（3/3） [2025年10月以降]

発 表 日	事業会社	表 題
10/01	S B I 生命	感謝を込めて～旅のプレゼントキャンペーンを実施
10/01	S B I 生命	SBI生命、団体信用生命保険に新付帯サービス「近隣トラブル解決支援サービス」を導入
10/01	S B I 損保	SBI損保、「ピンクリボン月間」に乳がんを“知る・伝える・支える”活動を展開
10/01	S B I 日本少短	SBI日本少短、家賃債務保証サービスの全保連株式会社とのシステム連携を開始
10/01	S B I 日本少短	SBI日本少短、家賃債務保証サービスを提供するひろぎんクレジットサービス株式会社との業務提携を開始
10/01	S B I 日本少短	SBI日本少短、トライアンプ主催イベント「TRIUMPH NATIONAL RALLY 2025」に参加
10/01	S B I ペット	2025年オリコン顧客満足度®調査『ペット保険（FP評価）』ランキングにおいて「SBIペット少短のペット保険」が総合第1位を獲得
10/21	S B I 損保	【SBI損保×大分トリニータ×大分東警察署】親子で楽しむ「脳トレ運動教室」と交通安全啓発イベントを開催

[\*https://www.sbiig.co.jp\*](https://www.sbiig.co.jp)



---

S B I インシュアランスグループ株式会社

証券コード : 7326